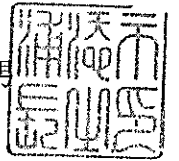




国土交通省道路局長 殿

浦都道第70号
平成19年5月8日

浦添市長 儀間 光 男



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（提出）

上記の件につきまして別紙のとおり提出いたします。

中期的な計画の作成にあたっての浦添市の意見

沖縄本島の中南部都市圏においては、戦後、県都那覇市を中心とした一極集中型の都市構造が形成され、那覇市への交通渋滞や那覇市周辺でのスプロール化等、様々な都市問題を惹き起こしてきました。そのため、那覇市へ大量に集中する交通への対策としては、環状道路による交通の分散や都市モノレールの導入による公共交通の強化等が図られて参りました。

一方、那覇市の北側に隣接する本市においては、国道58号や国道330号及び沖縄自動車道等南北方向の主要幹線道路が整備されているものの、那覇市方面への交通量はいまだ増加傾向にあり、とりわけ国道58号及び国道330号では、交通量が九州でも常に上位にランクされるなど、渋滞が慢性化すると同時に一層激しさを増してきております。また、南北方向の幹線道路を連結する東西方向の幹線道路は、県道浦添西原線しか無いため、東西方向の交通容量が絶対的に不足し、当該道路においても慢性的に交通渋滞が発生しております。交通の要衝にある本市での交通渋滞は、空港や港湾等交通結節点へのアクセス機能が低下するばかりでなく、観光産業をはじめとする沖縄県全体の経済産業の発展においても大きな足かせとなっていることは論ずるまでもありません。

このように本市における交通事情に鑑みると、今後とも西海岸道路など南北方向の広域的幹線道路の整備が必要であると同時に、大量の南北方向の交通を適正に集散させるため、沖縄高速自動車道をはじめとする縦断道路間を連結する東西方向の幹線道路を強化し、「はしご状の道路網」を構築していくことが、最重要課題であると考えております。

ところで、本市や本市の北に位置する宜野湾市においては、牧港補給地区及び普天間基地の返還が、在日米軍再編に係る最終報告において合意されております。将来、これらの地区において広域を対象とした土地利用が展開されることになれば、これまでのパターンとは異なった新たな交通需要が予想されることから、それらに対応するためにも、はしご状の幹線道路網を早急に構築することが肝要であります。将来、はしご状の道路網が構築された暁には、諸々の都市問題の要因となっている一極集中型の都市構造から、軸状都市構造への展開が可能となり、コンパクトながらも広域的に都市機能の分散を図ることで、均衡ある県土の発展に大きく寄与することができるものと考えております。

また、道路の管理においては、市道の潰地問題及び橋梁の老朽化、耐震強度の見直しによる補修工事等が急務であります。

以上ようなことから、本市としては、中期的な計画の作成にあたり、次のとおり要望致します。

（重点化を進める上で特に優先度の高い政策）

1. 西海岸道路について

（1）国道58号における慢性的な交通渋滞の緩和策及び沖縄県における産業経済の骨格的基盤となる浦添北道路の早期整備

2. 県道浦添西原線

（1）国道58号の慢性的な交通渋滞緩和を図る港川道路の早期整備

（2）沖縄自動車道をはじめ南北縦断幹線道路間の連結強化を図る国道330号から沖縄自動車道までの早期4車線化

（効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと）

1. 沖縄本島中南部における効率的な土地利用を図るため、将来の軸状都市構造を支援する「はしご状道路網」の早期構築

（その他、道路政策や道路の整備・管理に関するご意見）

1. 市道の潰地

沖縄県においては戦時中あるいは戦後の特殊事情により、私有地が権原の取得がなされないまま市町村道として供用されてきました。昭和47年の復帰に伴う県内の市町村道実態調査（昭和47年度から57年度）を基に、昭和54年度から幹線市町村道並びに一部の道路が国庫補助及び起債により地主補償が行われてきましたが、今なお148路線（約7万5千m²）の未買収用地を抱え大きな行政課題となっております。

これらの潰地を解消するためには、約100億余ともいわれる莫大な予算が伴い、一自治体での解決は極めて困難な状況であります。

2. 市道の橋梁

市内には橋梁（歩道橋含む）が33箇所あり、整備から数十年経過しコンクリートのひびわれ・剥離・剥落等の老朽化が進んでおります。また、耐震強度の見直し等もあり全橋梁の補修が急務であります。

3. 法定外公共物（里道）の管理

平成12年4月1日に施工された地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律「地方分権一括法」により、法定外公共物（いわゆる里道等）の譲与を受け、地域生活道などの利活用に供されております。

しかしながら、財産管理としての位置境界・面積等の資料もなく、官民境界のトラブルも発生しており対応に苦慮しております。

よって、位置確認や数量確認などの整備が急務であります。